



この頃ミスが増えた気がする。
向いてないのかな…



担当する人のことが
頭から離れない…

極度の貧困や孤独など、心のケガとなるような体験をした人を支援するとき、
**支援者も強いストレスを受けたり、関わりの中で
心が傷ついたりすることがあります**

**トラウマインフォームドケア (TIC) の視点で、
支援する人・される人・支援組織にとって
よりよい支援を目指してみませんか？**

TICとは、トラウマにまつわる知識や情報をもとに
ケアをしていこうという視点です。

当事者だけでなく、支援者自身もケアの対象になります。



《組織にTICの視点を取り入れると...》海外の研究結果分かってきたこと

- 不調に気づき早めに対処できる
- 自分だけでなく同僚のストレスへの認識や共感が高まり
職場での「協力し合える雰囲気」が醸成される
- 当事者への支援の質や関係性の質がよくなる

現在、TICの視点を取り入れた
支援者向けの支援プログラム作成のための
調査協力者を募集しています

詳細は裏面へ→

調査協力 申込の流れ

①右のQRまたは以下のURLより、**応募ページ**にアクセス

<https://tirps.jimdofree.com/research/>



応募ページ

②調査内容を読み、**希望コース**を選択して**エントリー**

コースA：アンケート調査＋動画視聴

コースB：アンケート調査＋動画視聴＋サポートグループ体験会

コースC：アンケート調査



エントリーページ

- ・アンケート調査は、オンラインで行います。
- ・動画は、対人援助職者が受けやすいトラウマの影響と根拠にもとづく対処方法やセルフケアに関する情報など計約40分の内容です。
- ・サポートグループは、欧米の治療共同体モデルを参考に開発された支援モデルの一手法「エンパワメントグループ※」を用いた対話のグループです。



※ グループに関する詳細は、応募ページからご覧いただけます。

エントリーの受付は2023年5月末まで
多くの方のご参加、お待ちしております！



本研究に関してのご質問・お問い合わせはこちらまで

小川恵美子 精神保健福祉士

email : tishiensya@gmail.com

TEL: 090-1395-3645

(大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程1年)